

確かな歩み 新たなトライ

☆きらりと光るまちづくり予算☆

東郷町の平成28年度予算の概要をお知らせします

予算総額 203 億 2,446 万 1 千円 (3.8%増)

一般会計	121億635万円 (3.4%増)
特別会計	82億1,811万1千円 (4.3%増)
国民健康保険特別会計	44億5,882万4千円
国民健康保険東郷診療所特別会計	1億3,579万8千円
後期高齢者医療特別会計	4億6,241万7千円
介護保険特別会計	22億2,737万5千円
下水道事業特別会計	9億2,950万円
旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計	419万7千円

●予算の規模

平成27年度と比べて、一般会計は3億9,683万7千円の増額、特別会計は3億4,051万6千円の増額となりました。

●予算編成方針

東郷の新しい100年の歴史をつくるセントラル開発などの「賑わい創出」、継続して子育て支援ナンバーワンのまちを目指す「子育て支援」、全ての町民の健康寿命を延ばす「健康づくり」の3分野に重点配分した積極的な予算としました。

●財政事情

消費税率改正の影響の平年度化や、国からの補助金の増額などにより、歳入予算全体としては、増収(前年度比)を見込んでいます。

●個人町民税

個人所得の増加により前年度(約27億5千万円)に比べて約500万円(約0.2%)の増収見込み

●法人町民税

法人税割の税率改正と法人税(国税)率引き下げにより、前年度(約2億8千万円)に比べて約3千万円(約10%)の減収見込み

●固定資産税

地価上昇などに  
より前年度(約23億4千万円)

●不足財源調整

町財政は依然として財源不足であるため、次のように不足財源を調整しています。

●不足財源調整

町財政は依然として財源不足であるため、次のように不足財源を調整しています。

●歳入

役場庁舎の自動販売機を入札で設置することなどで

●歳出

補助金の見直しなどによる適正化

これら対策をとつても、なお不足する分は、町の預金である財政調整基金から4億7千万円を取り崩してまか

なっています。

このため、財政調整基金残高は、平成28年度当初予算繰入額を差し引くと、約8億3千万円の見込みです。前年度の同時期と比較すると約3億円増で、借り入れと基金残高のバランスを意識した予算編成になっています。